

---

電動カート導入による高齢者のQOL向上・介護予防・社会保障費抑制効果  
の評価等に関する研究

## 調査研究の目的・概要

---

千葉大学予防医学センター



# 今回の調査の目的

- 地域における“移動”の問題を解決することは重要
- 千葉大学予防医学センター・ヤマハ発動機株式会社  
で松戸市・河内長野市において電動カート導入と  
その効果検証を実施

\*産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）

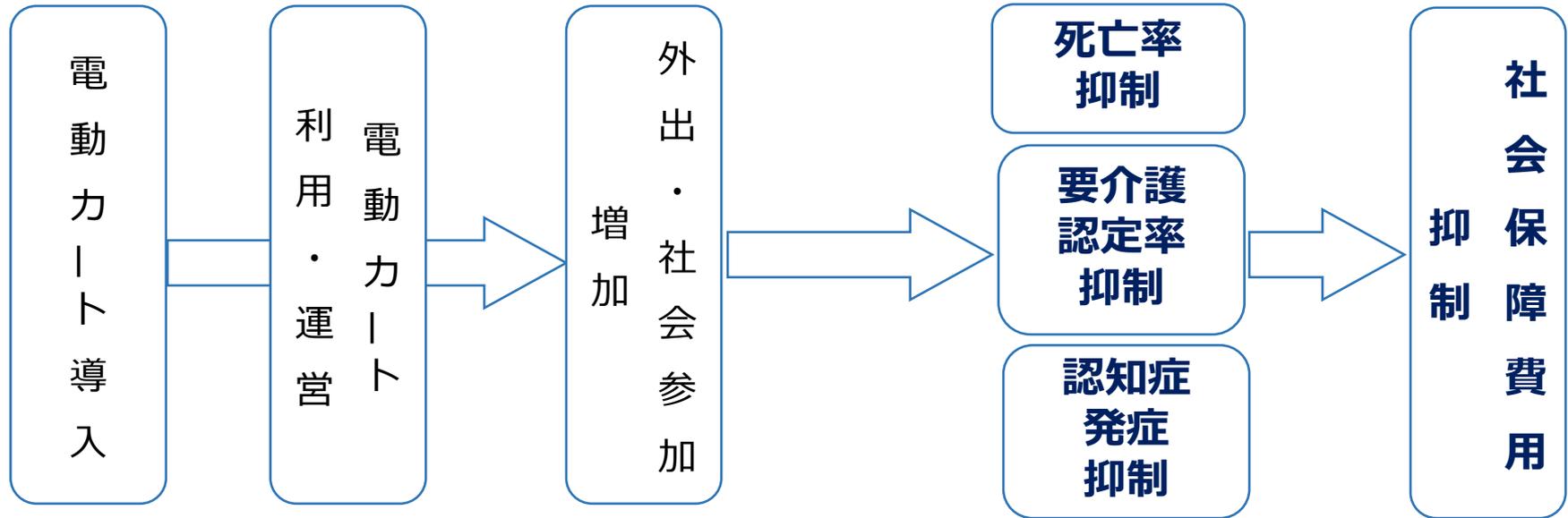
《ゼロ次予防戦略によるWell Active Communityのデザイン・評価技術の創出と社会実装》  
「電動カート導入による高齢者の QOL 向上の見える化」

## ● 目的

グリーンスローモビリティ（電動カート）導入による  
高齢者の介護予防効果、社会保障費抑制効果の検証

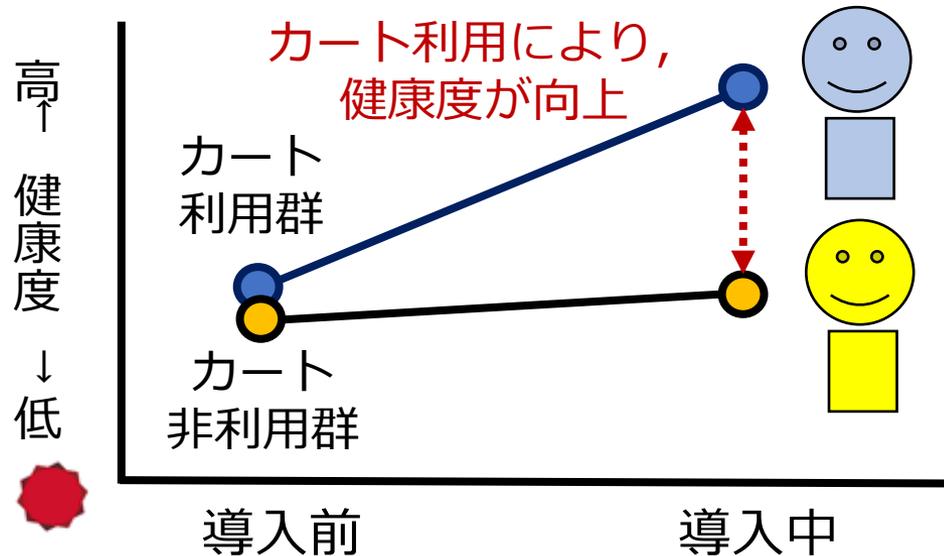


# 調査のロジックモデル



電動カート導入により、  
外出・社会参加が増える

要介護認定・社会保障費用などが抑制  
→電動カート購入費用へ



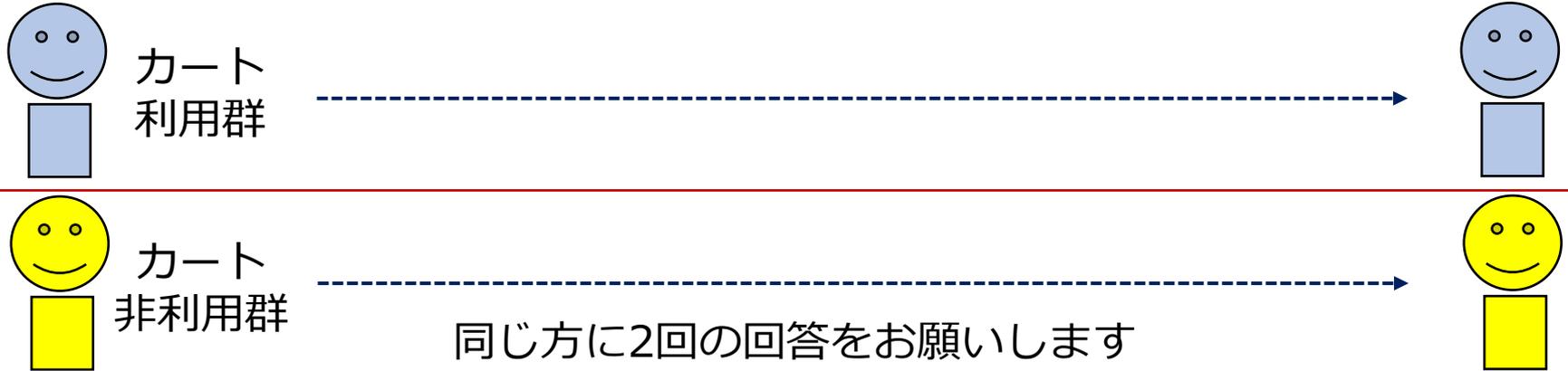
10~12月の電動カード導入前・中に  
以下の3つのデータを取得

- ①自記式アンケート
- ②電動カート利用状況
- ③位置情報・歩数

# ①自記式のアンケート調査

導入前

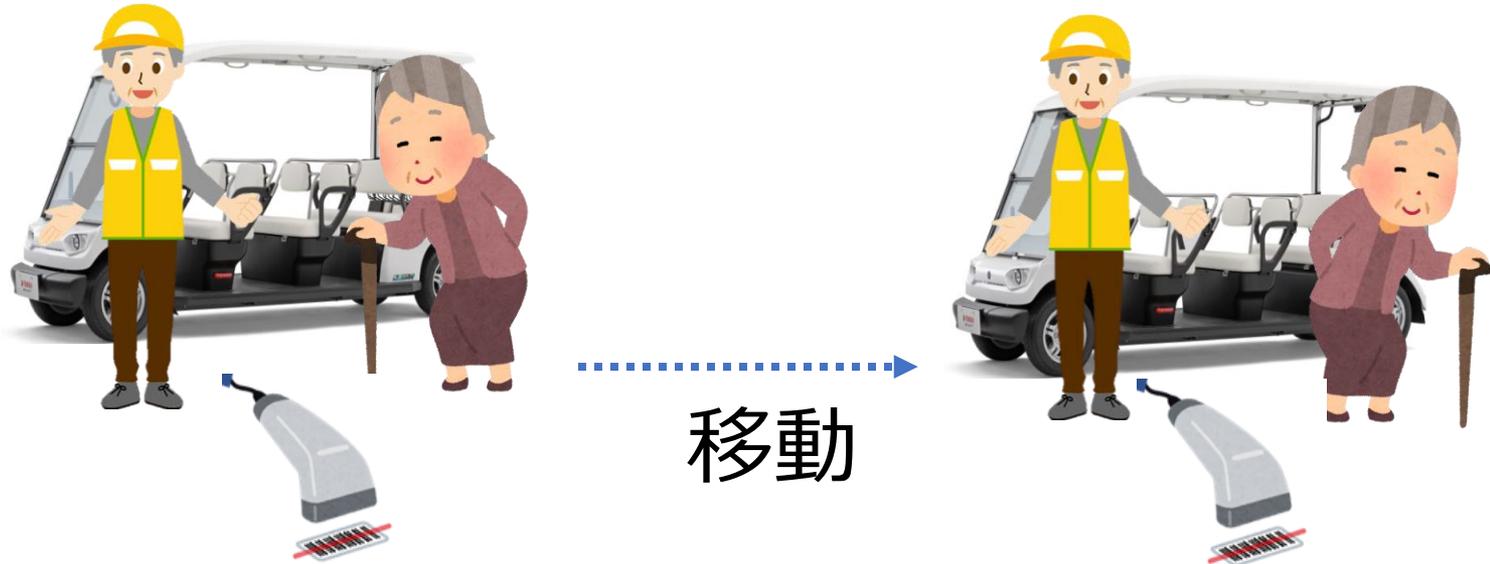
導入中



- 電動カート導入前・中（計2回）で実施
- からだやこころの状態、社会生活状況など（約8ページ）
- 電動カート導入による生活・要介護リスクの変化を分析



## ②電動カート利用状況調査



カート乗降時に，バーコード（事前配布）を読み取り

- 電動カートの利用状況を把握  
→ 利用頻度・回数分析・運行記録作成
- 高齢者の方が利用しやすい  
時間・場所などを検討

電動カート実証 調査ご協力者 専用乗車券	
調査主体	
●●市 千葉大学予防医学センター ヤマハ発動機株	
0001	



# ③位置情報・歩数調査

導入前

導入中



- 電動カート導入前・中の位置情報・歩数の変化  
→ 電動カート導入による活動範囲の変化, 歩数の変化による  
社会保障費用の削減効果を分析



\*河内長野市：歩数のみ取得



# 調査データ取得にあたり

- データはその詳細と内容をご説明した上で、同意に基づき、取得します
- 取得したデータは個人を特定できない形で分析
- 一旦、参加に同意した後も、同意を撤回することが可能です  
→ 同意を撤回した場合でもそれを理由に不利益を被ることはありません



# 実証調査に関するご相談・お問い合わせ

- 実証調査について、何か聞きたいこと、心配なことがありましたら、研究担当者にお気軽にお尋ねください

## 【連絡先】

千葉大学予防医学センター（平日 9:00～17:00）

- ・ 住所：千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33  
千葉大学工学系総合研究棟 I 104号室
- ・ TEL: 043-290-3177

